

カウンセリングルーム便り

2023年3月9日（木） 梶中学校カウンセリングルーム

ありがとう！そしてご卒業おめでとうございます

3年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。3年間のいろいろな思い出を胸に3月14日に卒業されるのですね。思い返せば、2019年1月ごろから新型コロナウイルスの感染が広がっていきました。そのたびに、みなさんの生活は影響を受けてきました。中学校に入学した年は、例年であれば行われていた発表会や試合の数々が縮小されたり、中止になったりしたこともありました。そのような今まで経験したことのない中で、お家の方々、友達、先生、地域の方々と協力し、本当に良くがんばってこられたなあと感じています。いっぱい努力して、今までとは異なる生活習慣を受け入れ、自分自身と周囲の大切な人たちのためにがんばってきましたね。みなさんが、コロナ禍、最高学年として学校生活の中で見せてくれた姿は、私たち大人も力づけてくれました。ありがとう！そしてご卒業おめでとうございます。

保護者の皆様へ

新型コロナウイルスによる影響を大きく受けた中学校生活。保護者の方々の不安やご心配など、とても大きかったことと思います。

また、お子様の進路、進学へのご心配は例年とは比較にならない重圧が保護者の皆様にのしかかったであろうと拝察しております。

ご卒業には一方ならぬ感慨があたりだと思えます。

そのような中、無事ご卒業を迎えられることを心よりお祝い申し上げます。

どうぞ、ご卒業後は、ぜひ、保護者の皆様ご自身もがんばってきたご自身をほめて労わってあげてください。梶中学校カウンセリングルームからも、皆様とお子様の将来に幸多からんことをお祈りしております。



「卒業証書」

谷川俊太郎

広げたままじゃ持ちにくいから
きみはそれをまるめてしまう
まるめただけじゃつまらないからきみはそれを
のぞいてみる
小さな丸い穴のむこう
笑っているいじめっ子
知らんかおの女の子
光っている先生のはげ頭
まわっている春の太陽
そしてそれらのもっとむこう
星雲のようにこんとんとして
しかもまぶしいもの
教科書にはけっしてのっていない
蛍に光で照らしてみても
窓の雪ですかしてみても
正体をあらわさない
そのくせきみをどこまでも
いざなうもの
卒業証書の望遠鏡でのぞく
きみの未来